

■令和7年度在外公館長表彰の授与（国際緊急援助隊・医療チーム通訳者23名）



在外公館長表彰されたミャンマー人通訳と JICA・大使館チームで記念撮影

令和7年5月30日、吉武臨時代理大使は、公邸にて、国際緊急援助隊（JDR）医療チームの通訳者23名に対し、在外公館長表彰を授与しました。在外公館長表彰とは、在外公館の任務の遂行に協力し、特に推奨するに値する顕著な貢献又は善行を行ったと認められる個人及び団体に対し、在外公館長が表彰する制度です。

3月28日に発生したミャンマーの大地震を受けて、日本政府は被災地における高い医療支援ニーズを踏まえて、4月4日から4月24日までJDR医療チームを被災地に派遣しました。今回、表彰された23名は、猛暑や大雨などの厳しい環境のなかで、日本語とミャンマー語の通訳を担うだけでなく、自主的にロジスティクス支援や患者の精神面のケアなどを献身的に担って頂きました。これらの一連の取組が、質の高いJDR医療チームの活動につながり、日本政府の「支援を必要とするミャンマー国民に直接支援を届ける」ことに大きく貢献しました。

吉武臨時代理大使が、全員に表彰を授与した後、JDR 医療チームの通訳を代表して、Soe Min リーダーが「受付業務をしてたくさんの患者さんと話をすることができました。震災時に患者さんが経験した困難を聴く以上に、日本の医療支援への感謝や信頼の声が寄せられ、JDR 医療チームの通訳として参加できたことに誇りを感じました。医療チームの隊員は酷暑だけでなく、文化や言葉の壁があるにもかかわらず、弱音を吐くことは一切ありませんでした。ご一緒させていただき、改めて日本人の持つメンタルの強さ、医療技術の高さ、チーム力、行動力に驚かされました。ミャンマーに JDR 医療チームを派遣していただき、本当に感謝しています。」と述べました。表彰された 23 名は日本とミャンマーの二国間の関係を支える大変貴重な人財であり、今後も様々な場面で日本とミャンマーの架け橋として活躍されることをお祈り申し上げます。

<令和 7 年度在外公館長表彰者>

U Myo Myint Oo  
U Tayzar Soe Win  
U Soe Min  
Daw Swe Aye Htet  
U Kyaw Zin Linn  
U Zaw Win  
Daw Ei Ei Chaw  
Daw Kyu Kyu Tin  
Daw Khin Aye Aye  
Daw Wah Wah  
Daw Nwe Ni Win  
U Kyaw Zayar Win  
U Zaw Htoo Aung  
U Sai Aung Lin Swe  
Daw Tint San Myint  
Daw Phyo Thu Zar Hlaing  
Daw Su Su Yin  
U Moe Thwin Myint  
Dr. Wai Wai Lwin  
U Myo Kyaw  
Daw Amy Kyaw  
Daw Phyu Thin Toe  
Daw Thuzar Myint



吉武臨時代理大使より、在外公館長表彰の授与



JDR医療チームの通訳を代表して、Soe Min リーダーの挨拶